



【発行・編集】 和田地域センター地域づくり支援員 【連絡先】 南房総市和田町仁我浦206 ☎0470-47-3427

南房総市文化協会和田支部文化祭4年ぶりに開催



文化協会和田支部主催の文化祭が10月15日(土)と16(日)の二日間に渡り、和田コミュニティセンターで開催されました。15日の午後より展示部門の公開が始まり、16日は3階市民ホールを会場にした芸能発表も行われました。1階、2階では、嶺南学園児童らの作品の他、各サークルからの展示品が並び、3階市民ホールでは、カラオケ・祭囃子・日本舞踊・フラダンスなど8団体が舞台上がり、日頃練習を重ねてきた成果を披露しました。

コロナ禍にあり、開催を懸念する声もあった中、感染防止対策に重点を置き4年ぶりに開催した文化祭。文化協会和田支部長の森さんは「賑やかな会場の雰囲気や皆さんの笑顔に触れ、改めて、文化協会の活動の重要性を確認する事が出来た。無事に開催できたのは、会場準備、片付け等に奮闘してくれた、ふる里学舎文化祭協力隊をはじめ、多くの皆様の協力あつての事。心より感謝するとともに、今後も本来の生活が取り戻せるよう、一歩ずつ前進していきたい」とお話しされました。



嶺南小学生の絵が鯨缶ラベルになりました！

外房捕鯨株式会社では、地域の小学生を対象に、初漁祭・解体見学を22年間継続して行ってきました。鯨を間近で見て触り、調理した鯨を食べる、といった地域伝統文化を学ぶ総合学習の一環として、例年行なわれていましたが、残念ながら昨年と今年は、2年連続して実施できませんでした。

そこで地元の産業、食文化を少しでも記憶の片隅に残してもらえたら、という外房捕鯨スタッフの願いにより、見学のできなかつた嶺南小学校、5、6年生の児童を対象に、「鯨缶ラベルコンテスト」が企画されました。100名近い応募から選ばれた3名の方の絵は大和煮缶詰のラベルになり、道の駅などで販売され好評を得ているそうです。



間宮 詩さん



大溝 麻佑さん



池田 雪さん

校歌の合唱と和田浦散策

10月12日(水)、和田コミュニティセンター3階市民ホールにて「海と校歌」和田浦散策の公民館講座が、海発区の川名正敏さんを講師に迎え、開催されました。

聞きなれたお昼のチャイム、「浜千鳥」。ご存知の方も多いと思いますが、作詞した鹿島鳴秋は一時期、和田に住んでおり、旧和田小や旧和田中の校歌も作詞しています。

近年は、学校統合によって、これらの校歌を耳にする機会もなくなりましたが、今回は川名さんらの呼びかけにより、この校歌に親しんだ多くの方が集まり、一緒に合唱しました。

浜千鳥や校歌など数曲をみんなで合唱した後、和田浦海水浴場や捕鯨基地などを散策し、思い出話に花を咲かせながら和田浦の風景や雰囲気を楽しまれたようです。



がんばる地域応援クーポン券が配布されました

南房総市では、地域経済を下支えするため、市民全員に「がんばる地域応援クーポン券」を配布しました。クーポン券は取扱店全てで使える共通券と大規模小売店を除く取扱店で使える応援券の2種類です。利用期限は令和5年1月31日(火)までとなっています。

和田地区取扱店舗

- ・わだばん
- ・うな陣
- ・くじら料理の店 ぴーまん
- ・道の駅和田浦WA・O! 南美舎
- ・食事処 わだうら
- ・ローソン 仁我浦店
- ・さかな
- ・笑福
- ・かねす
- ・泉市商店
- ・栗山精米所
- ・ランチ&スナック ステラ
- ・新都
- ・KUJIKI The Oven

- ・セブンイレブン 海発店
- ・サンライズ
- ・seaside kitchen grow
- ・沖見屋
- ・セブンイレブン 南三原店
- ・シーフードコート 白渚
- ・佐久間建材 和田店
- ・ベスト電器 和田浦店
- ・かわなストア
- ・かわなストア 南三原店
- ・近田屋商店
- ・ブックセンター近田屋
- ・下田自動車
- ・野村自動車整備工場
- ・黒川クリーニング



クーポン券の利用方法など詳細はお手元に届いたで資料でご確認下さい

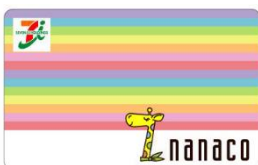
和田地域センターでマイナポイントの申し込み手続きができます

マイナンバーカードを持っているけど、マイナポイントのもらい方が分からないという方、和田地域センターで、申し込みのお手伝いを行います。

用意する物 ※本人のものに限る

- ①マイナンバーカード
- ②数字4桁の暗証番号(マイナンバーカード取得時に設定したもの)
- ③公金受取口座(通帳)
- ④キャッシュレス決済サービスのカードなど

【例】



混雑状況によりお待たせする場合がございますので、ご了承ください。